

中小企業成長支援ファンド  
「i-nest2号投資事業有限責任組合」  
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、i-nest2号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として20億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「i-nest2号投資事業有限責任組合」は、ライフスタイル、先端技術、DX・IT利活用を投資領域とし、シード（25%）・その他（アーリー、ミドル、レイターで75%）のポートフォリオを形成して投資を行います。GPが情報・ネットワークのハブとなり、起業家（innovator）・事業会社（investor）・VC（incubator）の三者が相互に揺るぎない信頼感を持ち、共に新産業創造&生産性向上の実現を目指すファンドです。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：藤村、岡）

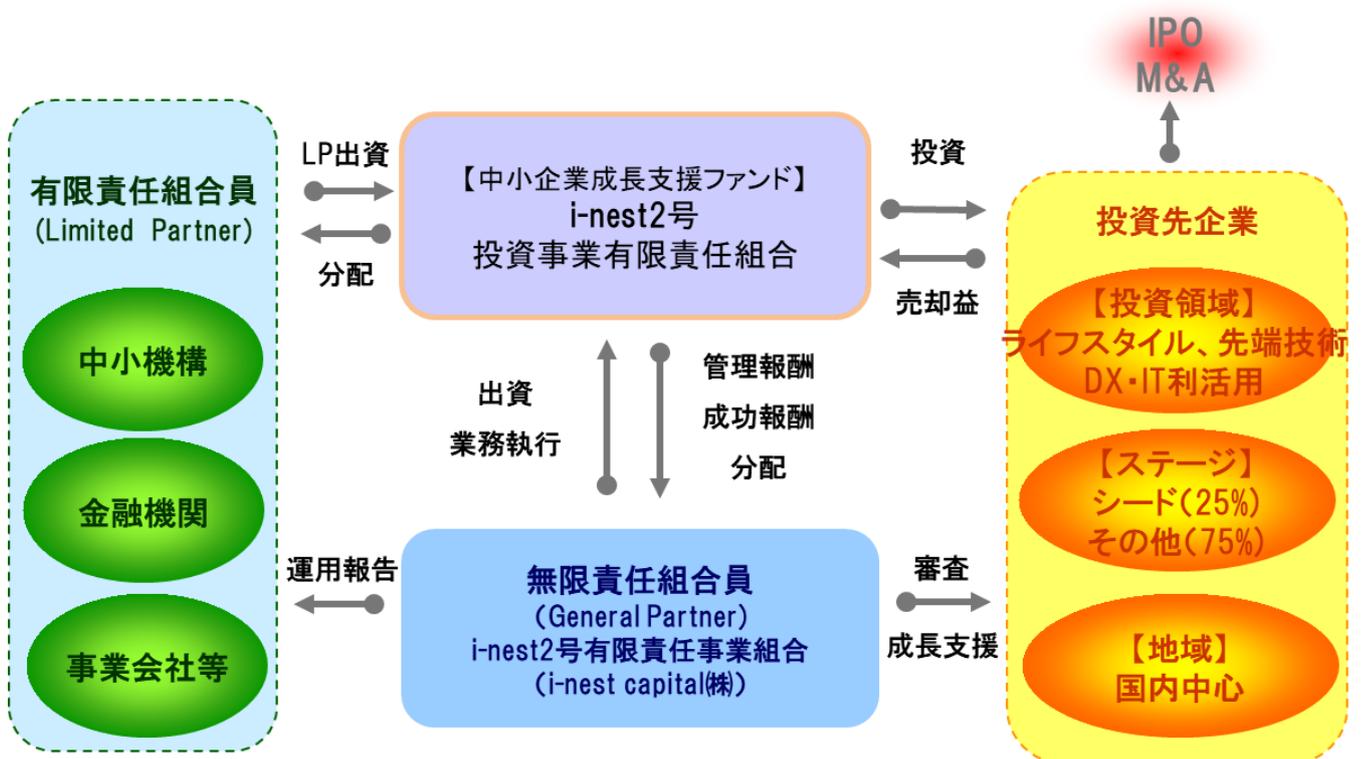
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

## ◆「i-nest2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「i-nest2号投資事業有限責任組合」は、i-nest2号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 本ファンドは、山中 卓氏、塚本 繁男氏、本蔵 俊彦氏を中心に構成され、ライフスタイル（エンタメ等）、先端技術（AI等）、DX・IT利活用（SaaS等）領域に投資するベンチャーキャピタルとして、多様で豊富な経験とネットワークにより企業の成長段階に応じた、有効な経営支援を行います。

### <スキーム図>



### <制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

[https://www.smri.go.jp/doc/supporter/supportter\\_fund\\_investment\\_02.pdf](https://www.smri.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf)

中小機構ファンド出資実績

[https://www.smri.go.jp/supporter/fund\\_investment/fbrion0000004bys-att/supporter\\_fund\\_investment\\_2023fy.pdf](https://www.smri.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/supporter_fund_investment_2023fy.pdf)